

昭和44年
9月15日
発行

No. 116

発行 東栄町役場
編集 企画室
愛知県北設楽郡東栄町大字本郷
字上前畑25 TEL.東栄050149

印刷 株式会社水鳥印刷所
豊橋八町通 ☎4567

生の声

広報

9月の納税
保険料 9月分
保育料
国民年金保険料
◇納期 9月30日
◇父の汗母の工夫で
明るい納税



ざくばらんなふんい気…… 御殿地区の町政懇談会

生の声 行政に反映

意義ある町政懇談会

町を動かす意見や要望

原田町政がスタートして三カ月あまり……いま、町政懇談会が各地区で開催されています。「町民との対話」そこから得られるみなさんからのいろいろな意見や要望、いわゆる「生の声」が町政の大きなエネルギーとなり、推進力となるのです。こうした機会に、できるだけ多くの人が参加して、政治への期待と関心を高めるよう努めていただきたいものです。

高めたい、政治への関心

今日、みなさんは政治から受ける利益も多い反面、みなさんが政治に対して要求すること、現実の政治に対してもついている意見も少なくないはずで、みなさんが政治に期待するものは物価の安定であるかも知れません。あるいは道路の開発整備備かも知れません。しかし、ここで大切なことは、こうした要求や意見をそのままにしないで、できるだけ政治の上に反映

血の通う町政の推進を

ところで、町では、こうした政治の仕組みを十分生かそうとする新町政の基本的な姿勢として、現在、各地区の都合をはかりながら、区ごとに都合を合わせる町政懇談会に意欲的に取り組んでいます。これまでに、振草地区を皮切りに、御殿地区、御殿

四路線を町道に認定

一般会計予算補正も審議

町議会臨時会が、八月五日午後十時から役場会議室に招集され、条例の制定、町道路線の認定、それに予算補正など、あわせて四議案の審議が行なわれ、それぞれ原案どおり可決されました。その決議された事からの大要は次のとおりです。

議案第四〇号 東栄町総合文化センター設置に関する条例制定について

青年の家、林間学校、ビジターセンター、民俗館、弓道場などの施設を含めた総合文化セン

ターの設置条例を定めたもの。議案第四一号 町道路線の一部変更について

二ツ田東山線の道路区域を、これまで幅員の四段部分が七四・六段であったものを、こんど七〇四・九六段(大字本郷字二ツ田九の三地先から同所字細野三地先まで)に変更される。議案第四二号 町道路線の認定について

次の四路線が新たに町道として認定されました。

①梨井中田線(大字振草字小林

地区を終わり、これからも全地区において順次開催されることになっていきます。これまでの懇談会の結果としては、それぞれ地域の実情に応じた切実な意見や要望が積極的に出され、列席の町三役はじめ各課長たちもその応答にうれしい悲鳴をあげています。要望事項は、やはり道路問題がいちばん多く、あらゆる面において道路が住民生活に大きなウエイトを占めていることがわかりました。また、教育、経済、厚生、税金など各般にわたり、身近なことから広域問題に至るまでの建設的な意見や要望もたくさん出され、出席者の町政に対する関心の高さがうかがわれます。

町では、こうした機会にみなさんから出される意見や要望事項について、この大小を問わず十分尊重し、そして研究検討をすするとともに、みなさんの意思を町政に結びつけ、血の通う行政をおしすすめていきたいと考えています。

しかしながら、町の財政力には限りがあります。短期間で、みなさんからの要望にすべてこたえることは、たいへんむずかしいことです。また、なかには不可能に近い問題もあります。町としても、できる限りにお

道路愛護奉仕にご協力ください

◇◇各区の日程決まる◇◇

8月3日開催の正副区長会で、本年度の道路愛護奉仕作業の日程が次のとおり決まりました。道路の果たす役割と重要性をご理解いただき、みなさんのご協力をお願いします。

9月21日	振草・三輪
9月28日	御殿・本郷・足込
	西園目・東園目
10月5日	下川・御園

幸い、軽微 台風九号の被害

南九州に上陸して日本本土を縦断した台風九号は、全国的には大きな被害をもたらしましたが、幸い、本町の被害は軽微でした。それでも、住家の床下浸水一戸、水桶の倒伏三十二戸、道路の崩土六カ所など、被害見積額約百万円となっています。本町は、さきの台風七号によって大災害を受けた直後だったので、追い打ちの被害が心配されましたが、まずは、ほっと胸をなでおろしたといったところ。しかし、まだまだ油断は禁物。各個でできる台風対策には、万全の備えが望まれます。

地内(同所中田地内まで)：職員一(二)段、延長二、六〇〇段。東園目赤羽根線(大字東園目字空地内)同所上赤羽根)：職員三・六段、延長六〇〇段。引田大沢線(大字引田地内)同所北大沢地内)：職員三・六段、延長一、二〇〇段。三輪保育園線(大字三輪字市原地内)：職員三、延長六〇〇段。

議案第四三号 昭和四十四年度一般会計予算補正について

こんど上程された一般会計予算補正は、現年度としては二度目のもので、その補正総額は五百八十五万九千九百円が追加されました。このため昭和四十四年度の一般会計予算総額は、二億四千

九百三十三万六千円となりました。この補正額のおもなものを費目別にあげれば次のとおり。(歳入)▽地方交付税二百五十七万八千円、▽国庫支出金百三十三万二千円、▽県支出金百三十三万三千円、▽寄付金六十一万六千円。

(歳出)▽民生費九十五万六千円、▽農林水産業費三百六十九万九千円、▽教育費四十六万二千円、▽災害復旧費四十三万二千円。

なお、当議会は台風七号によって町内全域に大きな災害を受けた当日であったため、緊急に協議会を開き、復旧対策などの検討が行なわれ、復旧対策に万全を期すことになりました。

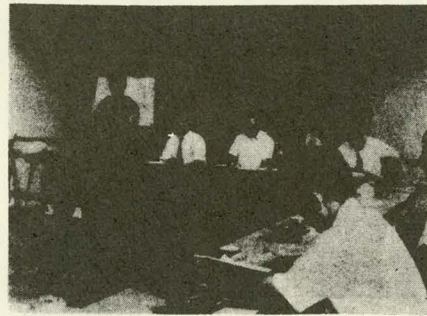
「交通事故ゼロの日」

毎月10・20・30日に設定

10月10日から実施

町ぐるみ
推進

東栄町が自主的に設ける「交通事故ゼロの日」が決まりました。このころの町内における交通安全多発にかんがみ、東栄町交通安全推進協議会では、八月二十八日に常任委員会を開いて一連の対策を協議しました。このなかで、本年度の重点事業の一つとして、町独自の交通安全の日を設定し、交通事故のない町づくりに町をあげて取り組むことになったのです。



対策を協議する町交安推進協の常任委員会

いっせいに交通安全旗 沿道

この日の会議では、特にこれからの事業計画を中心に協議が行なわれ、大要次のことから、強力にその推進を図ることになりました。

【その一】「交通事故ゼロの日」の設定
毎月10・20・30日、すなわち10日、20日、30日を「東栄町交通事故ゼロの日」と定め、交通

量の多い国・県道沿いの住家全戸に、交通安全の標旗をこの日一っせいに掲げていただくことになりました。この「東栄町交通事故ゼロの日」は、県が毎月十日に実施している「交通事故ゼロの日」とも協調し、交通安全

点数制度始まる

運転免許にきびしいお目付

いよいよ十月一日から運転免許の点数制度が、全国一っせいに実施されます。

これからは、運転者が交通違反をしたり、交通事故を起こしたりすると、その内容に応じて定められた点数をつけ、その合計点数によって運転免許の停止や取消し処分が行なわれることとなります。

◎処分基準の点数
過去三年以内の処分回数によって違い、前歴の多い者ほど低い点数で処分されます。

六、十四点：免許、十五点以上：免許取消しであるのに対し、前歴が二回以上になると、二、四、六、八、十、十二、十四、十六、十八、二十、二十四、二十六、二十八、三十点で免許取消し処分を受けます。

◎交通違反の点数
交通違反通告制度の反則行為にあたるものは、一、二点ですが、酒酔い運転、無免許運転などの悪質な違反は、六、九点の低い点数になっています。

◎交通安全の点数
被害の内容や責任の程度により次の六種類になっています。
死亡 重いとき 十三点

町税の収納率98%

43年度 完納組に報償金を交付

昭和四十三年年度の町税と国保保険料を完納した各組に対し、

ことしも納税報償金が交付されました。これは、期限内に完納した組のみ、規定によって納税総額の百分の一、世帯割一戸五十円、均等割五百円の基準でそれぞれ算定して交付されているものです。

◎ひき逃やあて逃げの点数
交通事故を起こし、「ひき逃げ」や「あて逃げ」をしたときは、交通事故や交通違反の点数のほかに、次の点数が加算されます。

◎一年間無事故、無違反のとき
過去三年間で計算されますが、一年以上無事故、無違反ですとそれ以前の点数は消されてなくなり、お互いに安全運転に心がけ、交通事故や交通違反を起こさないようにしたいものです。

親善ソフトボール

会楽ソフトボール

「粟代子ども会」と「三ツ子子ども会」の楽しい交歓会が、八月二十九日、中央小学校で開かれました。

この交歓会は、こんど本郷地内(加久保、三ツ子、中在家の三組)に三ツ子子ども会(原田敬会長、会員三十四名)が、伊藤茂育会長らによって新しく結成され、粟代子ども会(伊藤修会長、会員九十五名、原甚吾育会長)について、よりよく町内二つめの子ども会が誕生し

の成果を高めるために各種の行事を実施する予定です。

乗るときはヘルメットを...

オートバイに

東栄町交通安全推進協議会の面々もわすれず、ヘルメットを身につけてください。

町では、青少年の健全育成の一環として、この二つの子ども会につづき第三、第四の子ども会に活動を促進したいと考えています。

講師は、もうすっかりおなじみの島田豊年先生、それに「設定さん」の指



交歓会前のごあいさつ

日本民謡のリズムに乗る踊りの輪 盛会だった民踊講習

い踊りの輪が揺れ動く。八月二十八日、婦人会、女子青年団を対象とする民踊講習会が、ことしも本郷高校体育館で行なわれました。

この日習った民踊は、さっそく、敬老会や各地区の運動会などでひろげられることになっており、ことしも、ママさんたちの晴れ姿が拝見できそうです。

役場で心身障児の巡回療育指導

県が主催する重度心身障児のおよび重症心身障児(者)と

役場が主催する重度心身障児のおよび重症心身障児(者)と

役場が主催する重度心身障児のおよび重症心身障児(者)と

役場が主催する重度心身障児のおよび重症心身障児(者)と

幸せ多い余生を

老人福祉週間

町からも新たに敬老金

各区内で 町長、高齢者を慰問

九月十五日の「敬老の日」を中心に、老人福祉週間が全国的に展開され、おとしよりを敬い、そのしあわせを高めるために国をあげて、いろいろな行事が行なわれています。東栄町でも、町長の高齢者慰問や、七十五歳以上のおとしよりに各区内に招いての敬老会が実施されました。

九月十五日は国民の祝日「敬老の日」。この日は、ひろく国民ひとりひとりが、老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人が自らの生活上に努める意欲を高めるよう期待される日として設けられたものです。

東栄町でも、この週を迎えるにあたり、町長が九十歳以上の高齢者を各戸に慰問、多年にわたって社会に尽くされたご苦労に感謝するとともに、これから元気に余生を送られるよう、ささやかながら記念品を贈りその長寿をお祝しました。

また、敬老の日の十五日には、満七十五歳以上のおとしより三百五十四名を各地区ごとに招待して、区、婦人会、青年団、各学校、保育園などのご協力を得て敬老会が実施されました。

なお、この日には、満八十五歳（九月十五日現在）以上の長

最高齢者 高木さん

八十五歳以上は五十七名

東栄町の最高齢者は、大字坂草字古戸川合・高木寿一氏の母



高木 きくさん

きくさんです。明治四年生まれで、九月二十四日が満九十八歳。まだまだ、いたって元気な毎日を送っていらっしゃいます。町民の最年長者として、こぞその長寿を祝福し、敬意を表したいものです。

なお、町内における八十五歳以上の長寿者は、あわせて五十七名で、昨年よりちょうど十名

みんなの保健

(15)

腰痛解消に八つの心得

腰が痛む人は、ふだんの生活の中でもいろいろの注意が必要ですが、国立伊東温泉病院院長の伊藤久次先生は、その注意事項を八つに分けて、次のように言っています。

①寝るときは、おおむねの姿勢で安静を保つ。ふとんは、少し固めで背中を平らに保つことができるものを選ぶ。お尻が落ち

込むマットレスは避けた方がよい。

②目がさめたり床の上で両ひざを両手でかかえむむようにしてすわり、からだを前後に軽くまげたり、のびたり、約十〜十五回運動する。

③洗たく、炊事するとき腰の前かがみの姿勢を長くつづけない。

④長い時間同じ姿勢でいるのは

増えています。年ごとに長寿者が増える傾向にあることは、たいへんよろこばしいことです。つきに、満八十五歳以上の長寿者を紹介します。

満八十五歳以上の長寿者 (敬称略・年齢は九月十五日現在の満年齢・順序は高齢順)

▽御殿地区：十名
沢井 たき94 伊藤 なを91
松場 ぬい88 伊藤 ため88
竹内 なつ87 山本 兼十87
鈴木 せい86 中村 ひさ86
伊藤 しま85 伊藤 わき85

▽本郷地区：九名
加藤 その95 佐々木せき93
高橋やをの93 鈴木 りよ92
田中 きぬ87 根本 きん86
海道 かね85 川根 はる85

▽三輪地区：六名
寺沢きく85
▽下川地区：六名
木下しゆり91 伊藤 はつ90
三井りやう87 花田松三郎86
大林 茂吉85 佐々木家松85

▽園地区：十五名
伊藤彦太郎95 平賀 ぜん91
小野田りし90 真田伊一郎90
村上 くま88 佐々木律治郎87
荒河 ぜん86 加納新一郎86

▽振草地区：十一名
松下 きく92 伊藤 定十91
杉野 美雄86 伊藤 たま86
▽振草地区：十一名
高木 きく97 竹内 むめ93
原田 りき91 丸山 あき88
伊藤 とう87 内藤 しげ87
伊藤 新助86 内藤 直吉85
藤氏新一郎85 原田寿之吉85
伊藤助治郎85

熱戦…下川×振草戦の一コマ



町長の始球式

下川チームが二度目の優勝

町民野球大会

恒例の町民野球大会が、ことし八月二十四日(日)に町体育協会が主催して、本郷高校グラウンドで開催されました。

この大会は、町民の体育向上と親睦を図る目的のほか、郡民野球大会の選手選考兼ねて

行なわれたもので、台風九号一過のきびしい残暑の中で終熱戦戦が繰り広げられました。

試合は、例年どおり地区対抗トーナメント方式で行なわれましたが、ことしは特に、御殿と園地区が選手難から連合チームで出場したため、五チームが参加。各試合とも好ゲームを展開しましたが、若さでチームワークにまさる本郷と下川の両チームがそれぞれ勝ち残り、地元地区同士が優勝をかけて対戦、観衆を大いにわかせました。

結局、下川は五回裏に、本郷のわずかな守備の乱れをついて巧みに二点を先行、これがそのまま決勝点となり、下川チームが二年ぶり二度目の優勝を成し遂げました。なお、この大会の結果は次のとおりです。

☆大会の成績

第一回戦

三輪 00101010024
振草 001010100035
本郷 6000017(コリ)
御殿・園 0000000(ルド)

第二回戦

振草 0000000000
下川 00200002x
本郷 0000000000
下川 00000202x

秋の訪れ

暑さでいたいた胃腸も、涼風とともに回復してきます。これからたくさん出回るくだもの、野菜をたっぷり取って体力をつけよう。

くだものでは、かき、くり、ぶどう、早生のりんごなど、魚類では、王者のさんま、小あじやまごがこい、秋さばなど。

秋の七草

秋の七草は時代によって変わっています。現在では、はぎ・おばな・くすの花・なでしこ・おみなえし・ふじばかま・ききよの七草。江戸時代にはききよがなくて、あさがおが七草の中に入っていました。

『東栄の味』東京へ

若鳥、茶など出品

若鳥のみそづけで親しまれている東栄農協の加工肉が、生しいたけなどとともに、東京へ進出することになりました。

十月三日から八日まで、東京新宿の小田急百貨店で開催される「愛知県観光と物産展示会」の即売品に指定され、出品することになったものです。

若鳥のみそづけについては、すでに東京へも一部商社を通じて出荷されており、売れ行きも上々ですが、こんどの展示即売の機会に、さらに本格的な出荷の見せ場も明らなようです。

清涼な奥三河のオンオンを浴びて育った若鳥が、三河みそで特殊に味付けされた風味は独特なものがあり、新しい「ふるさと」の味として広く親しまれようとしています。

また、余興部門には、郷土芸能を代表する「花祭り」の出演も計画されているようです。したがって、会場は東栄色があふれるものと予想されます。

また、東京在住の親せきや知人のかたがたにもぜひご紹介いただき、多数のみなさんの参観と激励をいただきたいものと、東栄農協では望んでいます。

共同募金運動

10月1日~31日

しあわせを わけあう胸に赤い羽根

〇〇そろってご協力ください〇〇

広報通信欄



青年団の善行つづく

□□□ 内外から称賛のもと □□□

5年連続「施設の子」招いて慰安

名を林間学校に迎えて慰安しました。一行は、東青協差し向きのマインクバス二台に分乗、午後四時すぎ林間学校に到着。その日は団員を交えての遊戯やキャンプファイヤーなどに興じ、楽しかった一夜の夢を涼しい山合いの学校で結んだのです。

来客に児童たちや団員を喜びおこせました。その人は、団員たちの善行を聞いてかけつけた豊橋市の豊田浩さん(62歳)で、造形品づくり(米の粉を練り合わせて小さな動物を造形する)の名人。かめ、犬、うさぎなど、



豊田さんの名人芸に見入る児童たち

裁判所できめよう

交通事故の損害賠償額

【新裁簡易所】

交通事故で被害を受けたとき、加害者に対し、損害賠償の請求ができることはだれでも知っていることです。しかし、被害者と加害者との間でその金額や支払方法に食い違いがあつて、なかなか話し合いができません。解決が長引いたりするために、日本の生活に追われた被害者が、ついに不利な条件で話をきめてしまひ、泣き寝入りに近い結果になり勝ちです。

そのようなことのないようにするために、どうして裁判所に事件をもち込んで、法的な解決をするのがもっともよい方法ですが、裁判所の手続きは面倒で費用のかかるものときめよう。かかっている方が少ないように、裁判所には普通の訴訟のほか、調停という制度があり、少ない費用で簡単に事件を解決する方法があります。

まるで本物そっくりの作品をつぎつぎとつくり上げる豊田さんの名人芸を見学。なお、でき上がった作品は、豊田さんの好意で発生や団員のおみやげに贈られ、一同大よろこび。

視察団あいつぐ

東農農協 農構の営農団地

経済の高度成長に対応して農業の近代化が叫ばれ、基盤整備をはじめ技術革新、経営革命をベースとした主産地形成営農団地造りが、全国的に急速な進展を見つづつあります。

営農団地造りに取り組む地域の特長を勘案し、特色ある営農団地造りを目ざして、緑茶とプロイラーを基幹作目に採りあげ、本年度で最終年度に入つていきました。

本格的な団地造りに取り組む交通事故の損害賠償事件は、裁判所へ「交通調停事件」として申し立てをすれば、特別な取り扱いはすることになっており他の事件よりもさらに手続きを簡単にし、早く解決することができます。

「交通調停事件」の申し立てをするには、裁判所へ出頭して口頭で申し立てるだけで受け付けます。また、裁判所に備えつけられた用紙に必要事項だけを簡単に記入して提出することもできますが、その書き方も職員がくわしく説明します。

二、申し立てるときには、とりあえず最高三百円までの手数料

間におおわらわ。鋭い質問に当惑したりして思わぬ珍風景を展開しています。模範的団地という意味ではなく、農協を核とした営農団地、育すうから処理、解体、販売まで一貫した共同利用施設(養鶏プロイター関係)養鶏と緑茶のユニークな複合経営等に対して質問が集中しているところより推して、これらの諸点が注目されているものと思われ。

で日も浅く、見るべき成果もあがっていないのでありますが、当町の特色ある団地造りが各方面の興味をよび、最近になって和歌山、長野、静岡の各県農協視察団(いずれも五十名程度)があいついで訪れ、保険員は説明

毎日テレビや新聞などで伝え(収入印紙)と七円郵便切手十枚、十五円郵便切手二枚程度を納めるだけです。もし印紙や切手が不足するようになったときや、そのほかに必要な書類があつたときは、後から提出することができるといふ便宜をはかっています。

裁判所では、申し立てを受けた後、他の事件よりも短期間で調停が進行するように取り扱うほか、交通事故の処理に練達した調停委員や職員が担当しています。

なお、交通調停事件は、新城市北畑四十の二新裁簡易裁判所で取り扱っており、電話は新城二〇〇五九番です。

なくそう!

交通死亡事故

人々の心に訴える力が弱くなった……こう考えられるほど死亡事故は私たちの身近で毎日のように起きています。ことし死者全国一の汚名を返上しようとの願いをこめ、県民のみならずとも、死亡

明におおわらわ。鋭い質問に当惑したりして思わぬ珍風景を展開しています。模範的団地という意味ではなく、農協を核とした営農団地、育すうから処理、解体、販売まで一貫した共同利用施設(養鶏プロイター関係)養鶏と緑茶のユニークな複合経営等に対して質問が集中しているところより推して、これらの諸点が注目されているものと思われ。

組合員各位がご存じの通り、当農協の営農団地造りは結構な力がかかりであつて、決して満足はいく状態ではなく改善を要する点、不備な点も多々存在し、標本的団地として観察されるのは、汗顔のきわみ、おもしろい限りです。しかしながら、注目を浴びているということは、無言の励ましであり、刺激剤、活力剤でもありまふので、今後更刻に取り組み、県、町等関係機関のご指導と組合員のみなさんのご協力を得て内容の充実に努め、養鶏のみならず総合的に農業生産性を高め、範たるに相応した営農団地造りにまい進したいと存じています。

事故の防止に努めてきました。しかし、その努力もむなしく一月から八月まで六百八十ものとうい命が奪われています。●九月は死亡事故防止月間 警察では、九月一日から、一カ月間を「交通死亡事故防止月間」と定め、総力をあげて取り組んでいます。

●横断は必ず左右を確かめよう ●ことしの北設案内の死亡事故は二件で、二件ともオートバイと道路を横断しようとした歩行者の事故で、死亡された方はいずれも年輩の女性です。オートバイ等、自動車の運転者にももちろん注意することは当然ですが、歩行者も道路横断の際は、いま一度左右を見て、安全を確認してから、横断するようになりましょう。

設置警察署

よるこび (出生) 出生児 保護者 住所 山本利和 六三郎 中設案 伊藤あき子 敏治 振草 かなしみ(死亡) 中田 益夫 世帯主 住所 伊藤 一子 38 光 一夫 本郷 山本 正59 ウメ子 紅林 たけ65 伝 蔵 三輪 富田 はる63 定夫

ふるさと歌壇 (宮下 茂選)

〈七月詠草入選歌〉

湿り持つ砂漠の砂のささやきが聞え来サボテン夜に匂へば 金 指 節 子
久々に心ほぐる日曜日あじさいの花に雨降りそそぐ 村 松 治 代
何かよき言葉なしやと雨に映く栗の花房に指ふれて見る 石 原 映 子
朝まだき露いっばいのしその葉を香りと共にかごに摘み取る 関 本 三 江 子
生涯に二度とは言わぬ言葉なりかく強きも吾にありしか 伊 藤 静
遠く住む君恋ふ窓に梶子の白き花芯が灯のごとくあり 原 田 芳 子

くこと。ガラスが飛ぶと危険です。●煙草やテレビのアンテナなど風を受けやすいものには、充分注意すること。●避難にあたって ●持ち出すもの ●貴重品(現金・印鑑)、手用品(懐中電灯、トランジスタラジオ)、食料、飲料(のみ水やミネラル)、応急医薬品。●避難する前には、必ず火のあえず新しい台風情報聞いて、おちついて行動してください。

事故の防止に努めてきました。しかし、その努力もむなしく一月から八月まで六百八十ものとうい命が奪われています。●九月は死亡事故防止月間 警察では、九月一日から、一カ月間を「交通死亡事故防止月間」と定め、総力をあげて取り組んでいます。

●横断は必ず左右を確かめよう ●ことしの北設案内の死亡事故は二件で、二件ともオートバイと道路を横断しようとした歩行者の事故で、死亡された方はいずれも年輩の女性です。オートバイ等、自動車の運転者にももちろん注意することは当然ですが、歩行者も道路横断の際は、いま一度左右を見て、安全を確認してから、横断するようになりましょう。

設置警察署

よるこび (出生) 出生児 保護者 住所 山本利和 六三郎 中設案 伊藤あき子 敏治 振草 かなしみ(死亡) 中田 益夫 世帯主 住所 伊藤 一子 38 光 一夫 本郷 山本 正59 ウメ子 紅林 たけ65 伝 蔵 三輪 富田 はる63 定夫

戸籍の窓口

〈八月受付分〉

よるこび (出生) 出生児 保護者 住所 山本利和 六三郎 中設案 伊藤あき子 敏治 振草 かなしみ(死亡) 中田 益夫 世帯主 住所 伊藤 一子 38 光 一夫 本郷 山本 正59 ウメ子 紅林 たけ65 伝 蔵 三輪 富田 はる63 定夫